



特定美術品についての相続税の納税猶予に係る免除届出書（その他）

年 月 日 提出					提出先	F01				税 務 署 長	
フリガナ	F03					電話番号	— —				
氏 名 (届出者)	F04					生年月日		元号	年	月	日
							K01				
郵便番号	—		住所	F06							
令和 年 月 日に 特定美術品を寄託先美術館の設置者に贈与したので、租税特別措置法第70条の6の7 特定美術品が災害により滅失 第14項の規定により、次の相続税を免除されたいので租税特別措置法施行令第40条の7の7第24項の規定により届け出ます。											
1 被相続人に関する事項											
被相続人		住所						氏名			
相続（遺贈）があった年月日								令和 年 月 日			
2 事由発生日の直前における猶予中相続税額								円			
3 免除を受ける相続税額								円			
4 届出に係る特定美術品に関する事項											
① 名称											
② 員数											
③ 種類 <sup>(注)</sup>		重要文化財 ・ 登録有形文化財									
④ 指定・登録年月日等	指定・登録年月日		年 月 日								
	記号・登録番号										
(注) ③欄は、いずれか該当するものを丸で囲んでください。											
5 贈与を受けた寄託先美術館の設置者に関する事項											
(注) 届出の事由が、特定美術品の寄託先美術館の設置者への贈与である場合に記載してください。											
名称				所在地							
6 特定美術品の滅失に関する事項											
(注) 届出の事由が、特定美術品の災害による滅失である場合に記載してください。											
① 災害の種類											
② 保険契約等に関する事項	種類					名称					
	保険会社等		名称				所在地				
7 新たな寄託に係る承認等に関する事項											
(注) 届出に係る事由発生日において、租税特別措置法第70条の6の7第4項、第5項若しくは租税特別措置法施行令第40条の7の7第3項の規定の適用を受けている場合又は同法第70条の6の7第4項若しくは第5項の規定の適用を受けようとしている場合に記載してください。											
① 適用規定		租税特別措置法第70条の6の7第4項・第5項・租税特別措置法施行令第40条の7の7第3項									
② 事由		契約期間の終了									
		寄託先美術館の 登録の取消 ・ 登録の抹消 ・ 指定の取消									
③ 年月日		令和 年 月 日									
④ 寄託先美術館		名称				所在地					
税理士署名						税理士電話番号		— —			

税務署 整理欄	通信日付印 の年月日		(西暦) 年	月	日
		F12			